

放課後子ども教室訪問 田村市 常葉めだかの学校

◎訪問日：令和2年10月1日（木）

◎活動場所：田村市立常葉小学校

田村市の常葉めだかの学校は、平成31年度に統合により、開設された放課後子ども教室です。常葉・西向・関本小学校の「めだかの学校」が常葉小学校で開設されました。現在第1学年から第3学年まで63名が登録しています。

年間130日活動し、放課後から16:00までが主な活動時間となっています。入室後、出席を確認しそれぞれの活動場所へ移動します。

宿題をしたり、校庭・体育館で思いっきり身体を動かしたりと、思い思いのめだかの時間を過ごしています。



宿題・家庭学習の様子

こちらの教室には、11名のスタッフが登録しており、毎日5・6名体制で支援に当たっています。主な活動場所はめだかルーム・理科室・図工室・校庭・体育館です。また、地域の行事の灯籠流しに使用する灯籠作成に取り組み、地域に根差した行事にも積極的に取り組んでいます。残念ながら、今年度は灯籠流しが中止となり灯籠制作は行いませんでしたが、昔遊び体験事業にて万華鏡やコマなどの昔の玩具を作成・体験しました。この日は、宿題を行ってから各自の活動場所に移動し活動を行いました。スタッフの方々の指示を良く聞き、トランプで遊んだり、バスケットボールをしたりしました。元気に明るく活動したり、友だちと仲良く活動をしたりする子どもたちがたくさんいました。ランドセルや水筒など、主体的に自分の持ち物を整然ときれいに置くことができる子どもたちでした。開設2年目の子ども教室で大変な面も多々あるかと思いますが、スタッフの方々の熱い思いがこれからの「常葉めだかの学校」の基礎や基盤づくりにつながるかと思っています。子どもたちの安全面を何よりも大切にし、子どもの活動を温かく見守るスタッフの方々の姿が随所に見られました。



〈トランプ遊びの様子〉



〈体育館でのバスケットボールの様子〉



〈水筒などを整頓して置く様子〉